

河内だより ㊦感謝 ㊧わかる喜び ㊨チームワークを育てよう

電話 651-1982 文責 校長 佐藤 信行

新しい学年への準備

河内の梅が七分咲きになり春の訪れと同時に、卒業や別れの寂しさを感じる季節でもあります。

いよいよ3月に入り、卒業式まで2週間余りとなりました。在校生も、6年生を送るための歌や呼びかけ練習に力が入っています。

在校生にとっても、残りわずかな3学期です。学年のまとめをしっかりと行いながら、一つ上の学年への準備を始めてほしいと思います。



2月の行事から

<鬼が来た!> 2/3(水)

河内小に鬼がやってきました。初めは石に変身して鬼に見つかるまいとする子どももいましたが、次第にヒートアップ!落花生を手に持ち、バチバチと鬼にぶつけ、鬼を退散させました。

「心の中の鬼」もやっつけることができたことだと思います。



<ふれあい給食> 2/9(火)

教職員・給食調理員さん方と全校児童の子どもたちとでふれあい給食会を開きました。

普段はなかなかふれあうことができない先生方や給食調理員さんたちとで、楽しい時間をもつことができました。多くの人たちと給食をとりながら談笑する姿はさすがに大変よかったです。



<太鼓の引継ぎ> 2/16(火)、23(火)

本校の特色の一つである「河内太鼓」の引継ぎ練習をしました。卒業や進級、転校によって太鼓の受け持ちが変わるためです。河内校の伝統が伝わっていく重みと、今年度のメンバーでできる最後の太鼓であるという寂しさを同時に実感する時間となりました。浜辺先生には感謝、感謝です。



<外国語活動5・6年生生 MJ先生最後の授業> 2/24(水)

6月から始まった外国語活動もいよいよ最終日になりました。メリー・ジェーン先生には、笑顔とアイコンタクト(相手の目を見て)丁寧にわかりやすく授業をしていただきました。そのおかげで、5・6年生児童は、毎週、外国語活動の時間を楽しみにしていました。

そのためか、前に比べ自信をもって表現することが多くなってきました。

これからも楽しみです。来年度も是非本校に来ていただきたいと願うばかりです。



【福原賞受賞】 2/18

2月18日(木)小倉リーセントホテルで、福原賞の表彰式に、児童代表で溝田さんと河内太鼓の指導者、浜辺先生ご夫妻とで行ってまいりました。

本校の特色の一つである「河内太鼓」、全校児童で年間を通して取り組んでいることに加え、伝統芸能を長く続けてきたことやいろいろな行事において河内太鼓を披露してきたことが高く評価され表彰されました。

この賞は簡単にとれるものではなく、今までの継続したたゆまない努力が実を結んだ結果だと思います。浜辺先生には引き続きご指導をしていただきながら、これからも頑張っていきたいと思います。



3月 行事予定

- 2(水) 「どんぐりの会」来校
体育館ワックスがけ
- 3(木) 河内っ子タイム(中学年音読発表)
- 4(金) クラブ・委員会活動(反省)
- 7(月) 卒業式練習開始・図書館職員来校
- 8(火) 河内っ子タイム(高学年音読発表)
- 9(水) お別れ集会、6年生ふれあい給食
- 10(木) 朝読書読み聞かせ、給食訪問
- 11(金) 小中連携講師来校
- 14(月) 大蔵病院との交流
- 15(火) 給食訪問
- 16(水) 6年生奉仕作業・卒業式前大掃除
- 17(木) 6年生修了式、卒業式会場準備
- 18(金) 第141回卒業証書授与式
- 20(日) 春分の日
- 21(月) 振替休日
- 22(火) 教室ワックスがけ
ICT サポーター来校
- 24(木) 修了式
PTA理事会(茶話会) 19:00~

<4月の主な予定>

- 7(木) 離任式、始業式
- 11(月) 公立中学校入学式
- 12(火) 入学式予定なし(新1年生0名)
- 13(水) 給食開始